

下野新聞

しもつけ
発行所 宇都宮市昭和1丁目8番11号
〒320-8686
下野新聞社
電話 028-625-1111
郵便振替口座 00180-1-623433
©下野新聞社2024

病氣平癒・厄除祈禱
日光 高麗神社
日光市大宮1-6-9(日光市高麗神社境内にあり)
02888(26)6240
たかお神社 検索

きょうの天気	
朝	昼
那須	18/9
那須塩原	22/11
大田原	23/12
那須烏山	23/13
日光	21/11
中宮祠	16/7
宇都宮	24/15
鹿沼	23/13
真岡	24/14
小山	25/14
栃木	25/15
佐野	25/15
足利	26/15
水戸	24/14
前橋	25/15
東京	26/17

県内週間予報	
14(月)	15(火)
あす	16(水)
17(木)	18(金)

本社電話番号
編集 028-625-1121
販売 028-625-1120
ビジネス 028-625-1133
事業 028-625-1134
紙面お問い合わせ
読者室 028-625-1179

被団協 ノーベル平和賞

「核なき世界へ努力」

日本2例目

被爆の実相訴え68年

【オスロ共同】ノルウェーのノーベル賞委員会は11日、2024年のノーベル平和賞を日本全国の被爆者らでつくる日本原水爆被害者団体協議会(被団協、東京)に授与すると発表した。「核兵器のない世界の実現に向けた努力」を評価した。今年で結成68年を迎え、被爆の実相を世界に訴え続け、核廃絶の運動を長年リードしてきた。日本の個人や団体への平和賞は、非核三原則の表明で1974年に受賞した佐藤栄作元首相以来で50年ぶり2例目。(2、7、8面に関連記事、7面に論説)



ノーベル平和賞の受賞が被団協に決まり、涙ぐむ広島県被団協の箕牧智之理事長。11日午後6時2分、広島市

ノーベル賞委員会は被団協とたたえた。国連や平和会議に代表団を派遣し続け「核軍縮の差し迫った必要性を世界に訴えてきた」と指摘。「肉体的苦しみやつらいつらいつら記憶を、平和への希望を育むことに生かした全ての被爆者に敬意を表したい」とした。

今回の授与はロシアのウクライナ侵攻や北朝鮮の核ミサイル開発で核の脅威が増す中、核なき世界に向けた機運を高める狙いがある。2017年に非政府組織(NGO)「核兵器廃絶国際キャンペーン(ICAN)」にも平和賞を授与しており、核廃絶の運動を改めて後押しした。

被団協の代表委員、田中照己さん(92)は「信じられないけどうれしい。世界の核兵器の状況に危機感を持つ人が増えたからじゃないか」と語った。広島や長崎をはじめ各地の被爆者からも喜びの声が上がった。

被団協は1956年に結成された。被爆体験の伝承を先導し、後遺症に苦しむ被爆者の救済に取り組んできた。核拡散防止条約(NPT)再検討会議などの国際会議にも代表団を派遣。核の脅威を生きた証人として訴える被爆者の言葉は重く受け止められている。

フリードネス・ノーベル賞委員会は取材に対し「核兵器が80年近く使われていないのは、彼らの貢献のおかげでもある」と述べ、被団協の活動に謝意を示した。

【ズーム】日本原水爆被害者団体協議会(被団協) 米国による1954年の太平洋・ビキニ環礁水爆実験をきっかけに、56年8月に長崎で開かれた第2回原水爆禁止世界大会の中で結成された被爆者の全国組織。「ふたたび被爆者をつくるな」を合言葉に、核兵器廃絶と原爆被害への国家補償を訴えてきた。国内外で証言活動を続け、被爆者の健康問題の相談事業も行っている。

井上雄(那須塩原) 最年長V



一般男子の部で初優勝し、知事盃を手にする井上雄(那須塩原)＝11日午後5時10分、矢板市平野

知事盃ゴルフ一般男子

今年5月10日に西那須野カントリークラブで予選が行われ、井上雄(那須塩原)がプレーオフの末、初優勝を飾った。同部門で56歳10カ月の優勝は大会史上最年長。(13面に関連記事)

今年5月10日に西那須野カントリークラブで予選が行われ、井上雄(那須塩原)がプレーオフの末、初優勝を飾った。同部門で56歳10カ月の優勝は大会史上最年長。(13面に関連記事)

5区 維新、谷古宇氏擁立へ

2024 とうちぎ衆院選

衆院栃木5区に元埼玉県議会議員の新人谷古宇勸司氏(73)を擁立する方針を固めたことが11日、複数の維新関係者への取材で分かった。

5区には自民党前職の茂木敏充氏(69)が立候補を予定している。

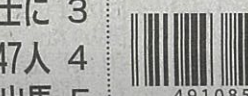
維新関係者は下野新聞社の取材に対し「自民前幹事の茂木氏がおり、政治とカネの象徴的な選挙区。自民でも共産でもない層を取り入れる一歩を踏み出す必要がある」と述べた。

きょうの紙面

- 3高校に期日前投票所 22
鹿沼市は11月17日投票の知事選・県議補選で初めて市内3高校に期日前投票所を置く。設置前に投票の流れなどを解説する出前講座も行い、若者の投票率向上を図る。
- 台風被災契機 防災士に 3
危険叙述本県関係47人

特集 台風19号発災5年

- 9 コメ作況本県「やや良」
- 11 色鉛筆画で「歳時記」展
- 21 高校生3人がみそ造り
- 24 テレビ解説・ラジオ19
スポーツ12、13
文化15 暮らし16、17
囲碁・将棋5 小説7



雷鳴抄

2024.10.12
中学生だった約40年前、クラスで六面立体パズル「ルービックキューブ」がはやった。昼休みにこっそりカバンから取り出し、友人とどちらが早く六面を完成できるかを競いよく完成した。今年で発明50周年と、考案したハンガリー出身の建築家エルノール・ルービックさんが80歳を迎えた節目に当たる。近年再びブームとなり、宇都宮市内の玩具店は「例年以上に今年は売れている。欧州発の玩具でこれほど息の長い商品は異例」と驚く。▼ロングセラーは俳句にも登場する。ヘルピーックキューブリックへ春休み」の句が6月の小紙「しもつけ文芸欄」にある。

くらまで垂れ下がった赤紫の花がたうに咲いています。車やかで、見事な咲きほびれます。もともと野生化しています。